



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社fonfun

上場取引所 東

コード番号 2323 URL <https://www.fonfun.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 翼

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 コーポレートソリューショングループ長 (氏名) 八田 修三

TEL 03-5365-1511

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	503		51		68		111	
2023年3月期第3四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	33.34	
2023年3月期第3四半期		

当社は2023年4月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社FunFusionを吸収合併したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。このため、2023年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、当第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年3月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2024年3月期第3四半期	952		660		69.4
2023年3月期	939		550		58.6

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 660百万円 2023年3月期 550百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	670	4.9	61	41.5	79	85.8	122	198.3	36.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	3,380,920 株	2023年3月期	3,380,920 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	45,881 株	2023年3月期	45,351 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,335,415 株	2023年3月期3Q	3,335,692 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(持分法損益等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)の我が国経済は、経済活動の正常化が進み、各種政策の効果もあって、景気は緩やかな回復が続くことが期待されております。ただし、金融引き締めやウクライナ情勢の長期化などに伴う食糧・資源・エネルギー価格の上昇、依然として継続する半導体や各種部材不足の影響などにより、その先行きは不透明な状況が継続しております。

こうした市場環境のなか、当社を取り巻く環境に関しては、スマートフォンが市場の中心となり、業界再編が続いております。2023年9月末における携帯電話の契約数は2億1,552万件(前年同期比5.1%増 総務省発表資料による)であり、大幅な契約数増加が見込めないなか、総務省主導による政策の影響もあり、携帯電話端末の価格と通信料のバランスが変化してきています。主要通信キャリア以外の仮想移動体通信事業者(MVNO)の存在感も増し、一契約あたりの売上高(ARPU)は微減を続け、コンテンツビジネスにも影響を及ぼしております。主要携帯通信キャリアが主導してきたビジネスモデルは、今後も大きく変化していくことが予想されます。

SMSサービスについては、国内SMS市場全体で、2023年度は44.6億通、2023年度から2028年度までの年平均成長率は26.4%増と見込まれており(「ミックITレポート 2024年1月号」(ミック経済研究所))、引き続き配信数は大きな成長を続けていくものと予測されておりますが、さらに顕著となってきた競合企業による配信の低価格化により、売上高及び営業利益については、その成長に比例しない状況となってきており、速やかにその対策を講じることが課題であると認識しております。

このような状況のなか、当社は、お客様の生活をより豊かに便利にするツールを提供できるよう当社の既存事業の収益を維持しつつ、2023年9月25日に公表した中期経営計画に沿って、規模拡大、エンジニアの確保を目的としたM&A推進のための新組織を立ち上げております。

## 【当第3四半期累計期間の実績】

以上の方針のもと、当第3四半期累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

なお、当第1四半期より、非連結決算に移行したことに伴い、四半期連結財務諸表を作成しておりません。前年同期数字は、連結財務諸表を作成しておりましたので、参考情報として連結累計期間数字と比較して記載しております。

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	461百万円	503百万円	42百万円	9.1%
営業利益	30百万円	51百万円	20百万円	65.6%
経常利益	30百万円	68百万円	38百万円	124.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益 (※)	29百万円	111百万円	81百万円	271.5%

※2024年3月期第3四半期累計期間については四半期純利益を表示しています。

売上高は、前年同期比9.1%増の503百万円となりました。営業利益は、売上高の増収により前年同期比65.6%増の51百万円となりました。また、経常利益は、受取保険金の計上により、124.2%増の68百万円となりました。四半期純利益は、子会社吸収合併による抱合せ株式消滅差益42百万円の計上により111百万円となりました。

当社の各セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

## (セグメント別売上高)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	前年同期比	
			前年同期比	前年同期比
SMS事業	200百万円	235百万円	34百万円	17.1%
リモートメール事業	130百万円	120百万円	△9百万円	△7.3%
受託開発ソフトウェア事業	48百万円	73百万円	24百万円	51.6%
ボイスメール事業	60百万円	54百万円	△5百万円	△9.3%
その他	21百万円	19百万円	△1百万円	△9.0%
合計	461百万円	503百万円	42百万円	9.1%

## (セグメント別営業利益又は損失△)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	前年同期比	
			前年同期比	前年同期比
SMS事業	71百万円	37百万円	△33百万円	△47.3%
リモートメール事業	55百万円	50百万円	△5百万円	△9.8%
受託開発ソフトウェア事業	22百万円	31百万円	8百万円	38.1%
ボイスメール事業	15百万円	12百万円	△3百万円	△20.2%
その他	△0百万円	1百万円	2百万円	—
調整額	134百万円	82百万円	△51百万円	△38.7%
合計	30百万円	51百万円	20百万円	65.6%

※調整額とは、セグメント間取引消去額および全社費用(セグメントに帰属しない一般管理等)をいいます。

当社の各セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

## ① SMS事業

SMS事業はショートメッセージを利用した通知サービスであり、「いけいけナンバー」、「いけいけナンバーAPI」、「らくらくナンバー」と3つのサービスがあります。当第3四半期累計期間において、導入企業と同業種への事例紹介や、既存のお客様からのご紹介により、新規獲得件数が伸長したこと等から、売上高は235百万円、セグメント利益37百万円となりました。

## ② リモートメール事業

当第3四半期累計期間において、「リモートメール」の個人版サービス・法人版サービスともに成長市場であるスマートフォン市場での拡販に継続して努めておりますが、サービス解約による利用者数の減少の影響もあり、売上高は120百万円、セグメント利益は50百万円となりました。

## ③ 受託開発ソフトウェア事業

受託開発ソフトウェア事業は、システム開発、保守業務によるものであります。売上高は73百万円、セグメント利益31百万円となりました。

## ④ ボイスメール事業

ボイスメール事業は、2019年12月に譲受けた事業であり、スマートフォンアプリを利用して音声情報をメールのようにやり取りできる法人向けのサービスであります。売上高は54百万円、セグメント利益12百万円となりました。

⑤ その他

その他の売上は、主に、インターネット接続の提供及びウェブサイト構築に用いるサーバのレンタルサービスであります。

売上高は19百万円、セグメント利益1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は952百万円となり、前事業年度末に比べ、13百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加35百万円、売掛金の増加33百万円、のれんの減少31百万円、関係会社株式の減少19百万円等であります。

負債は291百万円となり、前事業年度末に比べ97百万円減少しております。主な要因は、短期借入金の減少86百万円、長期借入金の減少48百万円、1年内長期借入金の減少19百万円等であります。

純資産は660百万円となり、前事業年度末に比べ110百万円の増加となっております。主な要因は、利益剰余金の増加111百万円等であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年11月13日に発表しました業績見通しに変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	533,214	568,776
売掛金	64,718	98,611
仕掛品	2,600	2,133
短期貸付金	128	—
その他	29,445	25,891
貸倒引当金	△416	△840
流動資産合計	629,690	694,572
固定資産		
有形固定資産	5,297	4,151
無形固定資産		
のれん	248,712	217,095
商標権	943	1,345
ソフトウェア	—	2,700
無形固定資産合計	249,656	221,141
投資その他の資産		
関係会社株式	35,879	16,100
長期未収入金	775,626	774,636
その他	18,858	16,634
貸倒引当金	△775,626	△774,636
投資その他の資産合計	54,737	32,734
固定資産合計	309,690	258,027
資産合計	939,381	952,600
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,527	25,064
短期借入金	88,328	1,660
1年内返済予定の長期借入金	105,721	86,298
未払法人税等	290	217
賞与引当金	2,295	—
未払金	8,718	18,422
その他	16,178	55,965
流動負債合計	234,059	187,627
固定負債		
長期借入金	133,395	84,776
退職給付引当金	21,896	19,287
固定負債合計	155,291	104,063
負債合計	389,351	291,690

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	607,299	607,299
利益剰余金	17,503	128,720
自己株式	△174,773	△175,111
株主資本合計	550,029	660,909
純資産合計	550,029	660,909
負債純資産合計	939,381	952,600



## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	503,399
売上原価	197,235
売上総利益	306,163
販売費及び一般管理費	255,097
営業利益	51,066
営業外収益	
受取利息及び配当金	29
受取保険金	20,425
貸倒引当金戻入額	990
その他	97
営業外収益合計	21,542
営業外費用	
支払利息	3,159
その他	786
営業外費用合計	3,946
経常利益	68,662
特別利益	
抱合せ株式消滅差益	42,771
特別利益合計	42,771
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税引前四半期純利益	111,434
法人税、住民税及び事業税	217
法人税等合計	217
四半期純利益	111,216

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
関連会社に対する投資の金額	16,100千円
持分法を適用した場合の投資の金額	15,825 〃

  

	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
持分法を適用した場合の投資利益の金額	△759千円